

(抄訳)

**AIG、南山人寿保険（ナンシャン）を  
ルーエンテックス・グループ（The Ruentex Group）の  
台湾を拠点とするコンソーシアムへ売却することで合意**

ニューヨーク 2011 年 1 月 12 日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は本日（注：ニューヨーク時間 1 月 12 日。以下、本リリースに含まれる時間は断りのない限りすべてニューヨーク時間で表示。）、南山人寿保険（「ナンシャン」）の 97.57%の株式をルーエン・チェン・インベストメント・ホールディング（台湾を拠点とする複合企業体であるルーエンテックス・グループが 80%、靴の製造メーカーとして台湾証券取引場に上場しているポウ・チェン・コーポレーションが 20%をそれぞれ所有：以下、「ルーエン・チェン」）に現金 21.6 億ドルで売却することに合意しました。

AIG の社長兼 CEO であるロバート・ベンモシェは次のようにコメントしています。「コンソーシアムに参加している企業は台湾における名声を享受しています。ルーエン・チェンは高い経営能力と強い財務基盤を持っており、厳しい基準のあった AIG の入札プロセス基準を満たすことが出来る能力も擁しております。これらの基準に則りながら、ルーエン・チェンはナンシャンの将来に対する投資が可能であり、また積極的であることを示し、さらに、ナンシャンの契約者や従業員・代理店の方々にとっての最大利益を守り、運営していくことを示しました。」

今回の売買契約書には、現存の従業員への福利厚生、現存の代理店組織・手数料体系が取引完了後も変更がないという合意を含む、従業員と代理人に対し重要な保護を提供するとしたいくつかの取決めなどが含まれています。また、ルーエン・チェンは、ナンシャンにおける過半数株式の所有とナンシャンブランドを長期に渡って維持していくことを約束したのと同様に、現在のナンシャンの経営陣を維持していく意思も示しました。

1963 年に創立されたナンシャンは、帳簿価格ベースで台湾で最大、総収入保険料では台湾で 3 番目の生命保険会社で、24 の支社、500 の営業所、約 4,100 人の職員、33,000 人を超える代理人などの幅広いネットワークを経由して 400 万人の保険契約者にサービスを提供しています。

今回の取引に関しては、デベヴォイス&プリンプトン LLP、リー&リ法律事務所が AIG への法律顧問を務めました。

今回の取引は法令上必要な承認が得られることを条件としています。